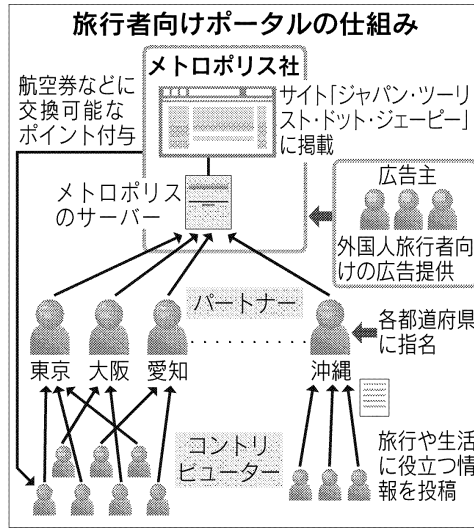


外国人向け情報サイト

メトロポリス

外国人向けの情報誌を出版するメトロポリス（東京・港、テリー・ロイド最高経営責任者（CEO））は、海外からの旅行者に日本の情報を発信するサイトを立ち上げた。全国に住む日本人や外国人から日本の観光や生活に役立つ記事の投稿してもらい、レジャーやビジネスに関する草の根情報を随時掲載する。英語版で始め年内に中国語版や韓国語版も立ち上げる。



観光や生活、草の根投稿掲載 全国に管理者、まず英語

サイト名は「Japan Tourist.jp」

めたポイントは航空券や

P（ジャパン・ツーリスト・ドット・ジーピー）を立ち上げた。

47都道府県に1人ずつ配置する「パートナー」と呼ぶ協力者が、投稿記事の収集や管理を担当する。パートナーにはその土地の成り立ちや風土、文化に詳しい外国人英語教師や定年退職者、学生らを想定する。

各パートナーが編集者役となり、地元で観光情報を発信したいコンテンツ提供者を束ね、記事や写真、ビデオの投稿を促す。コンテンツ提供者は「コントリビューター」と呼び、投稿の件数や内容に応じて報酬としてポイントを受け取れる。た

ホテル宿泊券、スポーツ用品などに交換できる。中国語、韓国語サイトも年内に立ち上げ、主要都市に住む留学生を中心に投稿を呼びかける。スマートフォン（高機能携帯）からでも投稿できるように、米アップルの「iPhone（アイフォン）」と米グーグルの基本ソフト「アンドロイド」向けアプリを近く提供する。まず月間200本程度の記事をそろえ、年末までに300本程度に引き上げる。旅行予約サイト「iPhon（アイフォン）」への訪問者を増やす。メトロポリスは日本に住む外国人向けの生活情報誌「メトロポリス」を1995年から隔週で発行している。発行部数は約3万部。主に関東エリアの約1000カ所無償配布しており、主な収入源は広告。ロイドCEOはオンライン求人サイト運営のダインシヨブ・ドットコムを立ち上げた。2005年に同事業を売却してから、ソフト開発の企業など数社を経営してきた。